（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（南信州地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	いいだ丘のうえ朝市地域活性化プロジェクト
事業主体 （連絡先）	いいだ丘のうえ朝市実行委員会 0265 - 22 - 0416
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大　エ　商業の振興
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	4,308,890　円　（うち支援金：　3,316,000　円）

飯田市立動物園周辺および中心市街地の賑わい創出と回遊促進を目的に「いいだ丘のうえ朝市」を計9回開催した。動物園やりんご並木など地域資源を活用し、地域事業者の出店機会を創出するとともに来園者の市街地回遊を促進した。
広報強化として専用ホームページと出店登録フォームを整備したほか、市街地回遊型の謎解きイベントの実施、新規出店者向けチャレンジブースの設置、子育て世帯向けのキッズスペース整備などを行い、来場しやすいイベント環境を整えた。



【出店者と来場者の様子】

事　業　効　果

①朝市来場者数は14,656人となり、前年同時期の9,674人から4,982人増加(151.4%)し、中心市街地の賑わい創出に寄与した。
②専用ホームページの開設により40店舗の出店登録申込があり、17店舗（42.5%）が新規出店者となり、新規事業者の参入促進につながった。
③新規事業者支援としてチャレンジ出店6件を受け入れ、出店者の育成機会を創出した。出店者向けマネジメントゲーム講習に5名が参加し、経営意識の向上につながった。
④市街地回遊事業として実施した謎解きイベントには37名が参加し、動物園来園者の中心市街地への回遊促進のきっかけとなった。
⑤キッズスペースや授乳スペースの整備により子育て世帯の来場が増え、滞在時間の延長とイベントの賑わい向上につながった。

【目標・ねらい】

①動物園来園者を中心市街地へ誘導し、回遊性を高めること
②地域事業者の販売機会を創出し、新規出店者の参入を促進すること
③地域資源（動物園、公園、りんご並木）を活用した賑わい創出
④子育て世帯が安心して来場でき、地域住民や団体が参画する持続可能なイベント運営の構築

※自己評価【B】

【理由】
来場者数が前年同時期比で約1.5倍となり、中心市街地の賑わい創出に効果が見られた。新規出店者登録が42.5%を占め、県外出店者も見られるなど出店者層の広がりが生まれた。さらに、チャレンジ出店や経営講習の実施により新規事業者の育成にもつながった。

今後の取り組み

本事業で整備した広報基盤や出店者ネットワークを活用し、今後も継続開催を行うことで更なる賑わい創出と地域経済の活性化につなげていく。令和8年度は8回の開催を予定している。
また、イベント名称を「いいだ動物園マルシェ」としてブランド化を図り、動物園と中心市街地を結ぶ地域イベントとして定着を目指す。
加えて、市街地回遊企画や新規出店者支援を継続し、地域事業者の育成と交流人口の拡大につなげていく。
さらに、地域団体や学校と連携した住民参加型のイベント運営を進め、地域住民が主体となって地域の魅力を発信する仕組みづくりを図る。環境配慮型イベントの運営や再生可能エネルギーの活用にも継続して取り組み、持続可能な地域イベントとして発展させていく。
今後は、本事業で得られた成果とネットワークを基盤に、動物園、公園、りんご並木、商店街など周辺エリアとの連携を深め、地域資源を活かした交流イベントとして定着させ、中心市街地の活性化に継続的に寄与していく。